
スマブラ×ゲームキャラ、アニメキャラ逃走中『メイジエラタウン編』

竜斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スマブラ×ゲームキャラ、アニメキャラ逃走中『メイジエラタウン編』

【Nコード】

N2399Z

【作者名】

竜斗

【あらすじ】

まさかのついに、逃走中が第六弾を迎えた……。舞台は明治時代の街『メイジエラタウン』。22人の逃走者が、80分の中で逃げ回る！果たして、逃げ切る者は、誰だ！？

逃走者紹介（前書き）

ついに、第六弾を迎えた・・・。

まずは、逃走者紹介・・・。

逃走者紹介

ローゼンメイデン(2)

翠星石

所謂ツンデレな性格で、清楚で淑やかな容姿に合わずかなりの毒舌家。

更に天邪鬼で計算高く高飛車な為、ジユンから「性悪人形」と呼ばれている。

だが実は臆病かつ泣き虫で人見知りな為、すぐ誰かの後ろに隠れてしまう。

ミッシオンには内容次第で行く。足は遅い。

蒼星石

生真面目で寡黙。双子の翠星石とはいつも一緒だったが、自分自身をちゃんと持ち

「半身」ではなく「一人」でいられる彼女にはコンプレックスを持っている模様。

翠星石と二人きりの時にしか見せない表情もあったものの、その想いの深さの分だけ

羨みや憎しみも強く、翠星石と敵対した時は戦えることが嬉しいと言った。

ミッシオンには積極的。足はかなり速い。

プリキュアシリーズ(5)

北条響

奔放な面が目立ち、明るく少しおつちよこちよいな性格だが、誰よりも負けず嫌い。曲がったことが大嫌いで正義感も人一倍強い。一方、寂しがり屋で泣き虫なところもある。

ミッションには積極的。足は速い。

南野奏

しっかりとしていて、先生や友人からも頼りにされているが、実際には皆が知らないところで人一倍頑張る努力家であり、それを知っているのは響をはじめとした近しい人物のみである。ミッションには時々行く。足は遅い。

月影ゆり

聡明かつ物静かな性格。非常に大人びており、ミステリアスな雰囲気。

醸し出している。ももかの数少ない友達で、モデルの仕事で授業を欠席しがちなももかのためにノートの写しを渡したり、一緒に弁当を食べたりと、色々と気遣いを見せる。

ミッションには積極的。足は遅い。

山吹祈里

おっとりとした性格でのんびり屋だが、自分に自信が持てず、少々引っ込み思案な所がある。そんな内向的な自分を変えようと、ラブ達の結成したダンスユニットに参加することを決意した。ミッションには積極的。足は遅い。

東せつな

生真面目で優しく、健気で聡明な性格だが、物事を伝えるのは不器用。

イースとしての過去には一応の決別を果たしたものの、裏切りや悪行に対する罪悪感が少なからず残っている。ミッションには積極的。足は速い。

大乱闘スマッシュブラザーズ（9）

マリオ

ラテン系らしく陽気で活発な雰囲気醸し出すようになっており、陽気、友好的、正義感が強い、身体能力が高い、有名人、オールラウンダーといったヒーローキャラクターとしての普遍的なイメージが少なからず出されている。ミッションにはあまり行かない。足は速い。

ルイージ

緑の人気者。双子の弟。兄より背が高く、痩せ型。兄に比べて地味で損な役割を与えられることが多い。マリオとは競ったりもするが兄弟仲は良い。

「永遠の二番手」、「脇役」、「サブキャラ」、「緑のヒゲ」などと呼ばれているが

『ルイージマンション』では主役を務めている。ミッションには時々行く。足は速い。

ドンキーコング

多少短気で強引なところがあるが、それは単に幼稚な面があるだけで本人は悪気はない。ドジで頼りないところもあるため、

よくクランキーコングからは説教されており、クランキーを怒らせてTNTバレル

(要は爆弾)を投げつけられるなど、初期からこのような扱いだった。

ミッションには時々行く。足は結構速い。

ワリオ

自尊心や自己主張が激しく毒舌で、行動および発言は極めて下品であり、

人前で鼻くそをほじったり、尻をポリポリかいたり、オナラをするのは当たり前。

ミッションには絶対に行かない。足は遅い。

リンク

緑の衣を身につけたゼルダシリーズの主人公、神に選ばれし少年

(勇者)である。「勇気のトライフォース」の所持者、

またはそれには選ばれる運命にあるハイリア人。

ミッションには積極的。足は普通。

ピット

正義感が強くパルテナへの忠誠心も篤いが、年齢相応のやんちゃで自信家な性格となっている。また、パルテナへは忠実な一方で、

彼女が時折見せるいい加減な面には着いて行けず、
頭を抱えている様子も垣間見せる。
ミッションには積極的。足は速い。

カービィ

自由気ままでのんびり屋。
風の吹くまま気の向くままに行動する。天真爛漫で純粹無垢だが、
自分で決めたことは絶対に変えない部分がある。
ミッションにはあまり行かない。足は結構遅い。

オリマー

ホコタテ星という惑星の運送会社「ホコタテ運送」に宇宙船の
ドライバーとして勤務する男性。小型貨物から宇宙資源まで
さまざまな物資の運搬を頼まれ、宇宙航海士としては確かな腕を持
つ。

ミッションには時々行く。足は結構遅い。

レッド

マサラタウンに住む少年。

ゼニガメ、フシギソウ、リザードンが手持ち。前回は自分の確保の
せいで

全滅した為、絶対に逃げ切りを狙いたいと思っている。
ミッションには時々行く。足は結構遅い。

魔法少女リリカルなのはStrikers(4)

スバル・ナカジマ

前向きで能天気な人当たりのいいムードメーカーだが、意外と内気で気が弱いところもある。はやてと同じく「おっぱいマニア」らしく、寝惚けているティアナの胸を揉んだことがある。だが、一度決めたことは最後までやり通す一本気な面も持っている。ミッシェンには積極的。足は速い。

ティアナ・ランスター

強気でプライドの高い性格だが、ドジを連発するスバルに憤りながらも

世話を焼くような面倒見のいい一面がある。天涯孤独の身の上であることから、優しい家族に支えられているスバルやなのはを羨ましがっている節がある。

ミッシェンにはあまり行かない。足はかなり速い。

エリオ・モンディアル

実直で克己心の強い性格をしており人当たりも良いが、その性格が災いしてか女性陣にからかわれることが多い。また、少々羞恥心に欠けるキャラの過激なスキンシップに困惑することもある。ミッシェンには積極的。足は速い。

キャラ・ル・ルシエ

おっとり天然気味の、可愛らしい性格。その経歴上同世代の友人を

持ったことがなく、「パートナー」という存在に強い憧れを持っている。

また、その育ちのせいかわりに羞恥心に欠ける部分がある。ミッションには内容次第で行く。足は遅い。

ぶよぶよ20th(2)

アルル・ナジャ

魔導師の卵の女の子。天真爛漫、明朗活発、とにかく元気で、明るくさばさばした性格。純粹無垢だったり

シビアで戦闘慣れしていたりする。遺跡探索が趣味。

ミッションには積極的。足はかなり速い。

アミティ

プリンプタウンの魔導学校に通う明るい女の子。

どんぐりガエルを生き別れの兄だと言い張ったり、

おにおんを弟にしようとしたりと、奇妙な言動が多い。

ミッションには内容次第で行く。足は遅い。

逃走者紹介（後書き）

次回、恐怖のオープニングゲーム・・・。

オープニングゲーム？（前書き）

ついに、緊迫の、オープニングゲームが、始まる・・・！！

オープニングゲーム？

ここは、多くの住民で賑わう明治時代の街、『メイジエラタウン』
・・・。

そう、ここで、緊迫のオープニングゲームが開かれる・・・！！

とある場所に集められた22人・・・。

果たして、彼等はどんなゲームに挑むのか・・・！？

22人の目の前には、4体のハンターボックスと22本の鎖・・・。

逃走者のスタート地点はハンターボックスの目の前。

そのボックスの中にはハンターがおり、扉は塞がれている。

ボックスの前には逃走者と同じ数の鎖を束ねた装置。

逃走者は 1人ずつ順番にハンターの目の前へ行き、

装置から鎖を引き抜かなければならない。

装置の鎖のうち 1本だけがカンヌキを落とし扉を開放するハズレの鎖。

その鎖を引くとハンターが解放たれ 目の前にいた逃走者たちは
追いかけられる。

全員

「せーのー!!」

全員が一斉にくじを引いた……。

レッド

「良かった……最後、22番だけ……!!」

アルル

「つてえっ!?!1番!?!」

蒼星石

「15番……中途半端な数字ですね……」

尚、鎖を引く順番は、くじ引きで決められる。全ては運任せだ……。

1番目は、アルル・ナジャ……。

アルル

「うわあ、最初からボク……!?!」

魔道士の卵、アルル・ナジャが鎖の前に立つ……。

レッド

「何色引くんだ?頼むから絶対出すなよ!?!」

エリオ

「気を引き締めて下さい……!!」

アルル

「大丈夫だって……じゃあ青で行くよ!!」

セーフか……？ ハンター放出か……？

アルル

「えいっ!!」 ジャラッ

シーン……。

アルル・ナジャ クリア

アルル

「もう……しんどいよ!!後は頑張ってね……!!」

クリアした者は、離れた位置から、スタート出来る……!!

クリアか・・・？ ハンター放出か・・・？

リンク

「どりゃあ〜!!」 ジャラッ

シーン・・・。

リンク クリア

リンク

「エメラルドで良かったわ・・・」

3番目は、南野奏・・・。

奏

「とうとうこっちまで回って来たか・・・」

キュアリズム、鎖の前に立つ・・・。

ピット

「奏、何色引くの？」

カービィ

「こっちまで多分回って来るかも・・・」

奏

「どうしよう、困ったな・・・とりあえず赤色で」

ルイージ

「赤色・・・大分良さそうな感じがするけど」

スバル

「でも、油断しては行けないよ・・・!!」

奏

「とっ、兎に角、引くよ!!」

クリアか・・・？ ハンター放出か・・・？

奏

「つりゃあ〜!!」 ジャラッ

シーン・・・。

南野奏 クリア

奏

「後は頑張ってね……!!」

ゆり

「結構出るのは後の方かしら……?」

ピット

「うわあ、結構危険になって来たな……!!」

4番目は、ピット……。

ピット

「僕の番まで回って来たか……まあ仕方ないよね」

パルテナの親衛隊長、鎖の前に立つ……。

マリオ

「ピット、何色だ?」

ピット

「えっと……ここは単純に白で」

カービィ

「白か……結構ヤバそうな色だね……!!」

オリマー

「ここはどっじですか・・・!?!」

キャロ

「とりあえず、出るかもしれないから逃げる準備を・・・!?!」

ピット

「・・・引くよ!?!」

クリアか・・・? ハンター放出か・・・?

ピット

「うおりゃ〜!?!」 ジャラッ

シーン・・・。

ピット クリア

ピット

「あゝ、昏張ってね・・・!?!」

次に、5人目・ドンキーコングが茶色を引いてクリア。

6人目・アミティが朱色を引いてクリア。

7人目・オリマーが黄土色を引いてクリア。

8人目・北条響が黄緑色を引いてクリア。

9人目・エリオ・モンディアルが深緑色を引いてクリア。

10人目・月影ゆりが紫色を引いてクリア。

11人目・東せつなが肌色を引いてクリア。

12人目・キャロ・ル・ルシエが青紫色を引いてクリア。

レッド

「後10人か・・・頼むから誰もハズレ引かないでくれ・・・!!」

スバル

「まだ出ないの、ハンター・・・!？」

マリオ

「俺に回って来るなよ・・・!!」

祈里

「こりゃ、誰でも緊張しちゃうよ・・・!!」

ルイージ

「僕はまだなのかな？・・・？」

ワリオ

「俺様は20番だからな・・・絶対に回って来ないと思うけどな・・・！！！」

カービィ

「ええ〜！？誰もハズレ引いてないんだ・・・」

ティアナ

「あたし、ずっとここにいたくないんだけど・・・！！！」

翠星石

「まだですの・・・！？？」

蒼星石

「目茶目茶緊張しますって、こりゃ・・・！！！」

オープニングゲーム？（後書き）

まだまだ、緊迫の、オープニングゲームは、終わらない・・・。

オープニングゲーム？（前書き）

オープニングゲームは、まだ、終わらない・・・。

オープニングゲーム？

まだ鎖を引いていない者は、10人……。

果たして、誰もハズレの鎖を引かずに犠牲者を出さずにクリア出来るのか……!？

13番目は、ティアナ・ランスター……。

ティアナ

「とつとつあたしにまで回って来たか……緊張するな」

機動六課の一員、ティアナ・ランスターが鎖の前に立つ……。

カービィ

「何色何色？」

ティアナ

「無論……苔色!!」

レッド

「何で?っていうか何で無論何だ？」

ティアナ

「これが大丈夫そうな色だから」

ワリオ

「多分、アイツ引くな・・・蒼色だったら・・・!!」

蒼星石

「兎に角、逃げる準備をしましょう・・・!!」

ルイージ

「あれがハズレの可能性が高いって!!」

ティアナ

「あんたら・・・もう引くよ?」

クリアか・・・? ハンター放出か・・・?

ティアナ

「ふりゃあ〜!!」 ジャラッ

シーン・・・。

ティアナ・ランスター クリア

ティアナ

「ふう、蒼色はハズレじゃなかった・・・!!」

ルイーダ

「うわあ、滅茶苦茶緊張したよ……!!」

14番目は、翠星石……。

翠星石

「まさか翠星石まで回って来るとは、思いませんでした」

ローゼンメイデンの第3ドール、鎖の前に立つ……。

カービィ

「何色？てつとり早くね」

祈里

「何色なの、翠星石ちゃん？」

翠星石

「えつと……黒で行きます」

レッド

「ちよっ、おい！それって、ハンターの色じゃねえか!!」

ワリオ

「止めとけ止めとけ!!」

翠星石

「でも……これに決めたからもっ引くです!!」

クリアか・・・？ ハンター放出か・・・？

翠星石

「はあ〜！！」 ジャラッ

シーン・・・。

翠星石 クリア

翠星石

「あれでも良かったんですう・・・！！！」

スバル

「黒でも出ないなんて・・・」

15番目は、蒼星石・・・。

蒼星石

「大分人数が減って来ましたね・・・」

ローゼンメイデンの第4ドール、鎖の前に立つ……。

ワリオ

「何色？お前は」

マリオ

「俺、ここで待ちたくないんだけどな……」

蒼星石

「一寸待って下さいね……じゃあ紺色で行きます！」

レッド

「紫じゃなくて紺色が……もう紫は引かれてるけど」

祈里

「もう出るかも……！？逃げる準備を……！！！」

蒼星石

「行きます……！！！」

クリアか……？ハンター放出か……？

蒼星石

「せい〜！！！」
ジャラッ

シーン……。

蒼星石 クリア

蒼星石

「良かったです……後は皆さん頑張ってください……!!」

ワリオ

「まだハンター出ねんだ……!!」

16番目は、山吹祈里……。

祈里

「うわあ、もう私まで来ちゃったんだ……!!」

キュアパイン、山吹祈里が鎖の前に立つ……。

マリオ

「何色だ？」

祈里

「えっと……山吹色!!」

レッド

「自分の名字に因んでか・・・」

スバル

「そろそろ出そう・・・!!」

カービィ

「逃げる準備を・・・!!」

ルイージ

「ひゃく・・・!!」

祈里

「えっと・・・引くよ・・・!!」

クリアか・・・？ ハンター放出か・・・？

祈里

「ひりゃあゝ!!」 ジャラッ

ガコン!!!!!!!!!!

全員

「うわあああゝ!!!!!!!!!!」

4体のハンター、放出・・・。

ゲーム、スタート……。

> i 3 6 8 8 9 — 4 2 6 0 <

全員は一目散に逃げる。

4体のハンターの標的は……。

祈里

「いや〜!!」

無論、山吹祈里だ……。

祈里はそのまま逃げ続ける。

しかし彼女がハンターを振り切れる訳が無い。最早、逃走不可能……。

祈里

「イヤ〜!!」 ポンッ

> i 3 6 8 9 0 — 4 2 6 0 <

祈里

「おかしいよ……!!あの色がハズレだったの……!?!」

キュアパイン、早くも散った……。

ブルルルル

せつな

「何々・・・？あつ、メールだ・・・！！」

アルル

「『オープニングゲーム地点付近にて山吹祈里確保』
祈里が確保されたんだ・・・」

レッド

「アイツ、結構残りそうだったんだけどな・・・」

ハンターから逃げた時間に応じて賞金を獲得出来る、それが・・・

run for money 逃走中

今回の逃走舞台は、『メイジエラタウン』。
明治時代の街である。更には有名な偉人が住んでいる。
ゲーム時間は80分。逃走者達はこの狭いエリアから逃げ回る。

果たして、逃げ切る者は、誰だ・・・？

スバル

「凄い・・・明治時代だ・・・!!」

蒼星石

「あつ、有名な偉人がいます・・・！」

でも話しかけるのって結構勇気いりますよね・・・」

今回の舞台は、明治時代・・・。

キャラ

「今の時間帯は深夜だし・・・ハンター見つけにくいよ・・・!!」

まだ、時間帯は、深夜である・・・。

マリオ

「少し腹減ったな・・・けど頑張らねえと・・・!!」

マリオ、少し空腹だが逃げ切る為に頑張る・・・。

オープニングゲーム？（後書き）

今回の逃走舞台は、『メイジエラタウン』。

明治時代の街である。更には有名な偉人が住んでいる。

ゲーム時間は80分。逃走者達はこの狭いエリアから逃げ回る。

果たして、逃げ切る者は、誰だ・・・？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2399z/>

スマブラ×ゲームキャラ、アニメキャラ逃走中『メイジエラタウン編』

2011年12月10日13時49分発行